

自動化のビジネスメリット



# 最初から正確なジョブを作成

時間を節約し、やり直しを減らして収益を増加



# 収益から引かれる費用が多くなっていますか？

以下の状況に心当たりはないでしょうか？

- エラーによりジョブが再印刷される
- 不正確な色によりジョブが却下される
- 適切なジョブ設定を得ようとして印刷を無駄にする
- クライアントのソフト校正の準備に時間がかかる
- ハード校正を翌日配達するために高い配達料を払っている

納品期間のスケジュールは常に厳しく、時間的余裕はありません。  
やり直しや無駄による収益減少の解消や、プリプレス時間の節約が可能だとしたらどうでしょう？





# 収益性の高い印刷ワークフローの構築

印刷プロバイダーは平均して 6% の無駄な出力を行っています。\*

**無駄を削減することは、純収益の向上につながります。**

最初に印刷したジョブを毎回販売することができれば、ビジネスとして次のようなメリットがあります。

- 無駄を削減することによる収益の向上
- 納期時間の短縮
- 生産能力の向上
- 雇用を増やさずに、収益性の高い仕事へリソースを再割り当て

収益が 6% 増加するとしたらどうですか？



# 無駄は収益向上の敵

やり直しや無駄があるとジョブの収益性が損なわれます。  
一般的に、やり直しや無駄は次のような場合に生じます。

- プリプレス後にエラーに気付いた場合。それによりプロダクションが遅れ、プリプレスをやり直す費用がかかります
- プロダクション後にエラーに気付くと、ジョブ全体を再印刷する必要が生じます
- カスタマーがジョブを拒否すると、追加の再印刷代や配送料がかかるだけでなく、将来のビジネスにも悪影響を与えます

## 業界と比較して、あなたの工程はどうですか？\*

- 21% の印刷プロバイダーのもっとも一般的なジョブにおいて、カラーに関する問題を抱えています
- 50% の印刷プロバイダーが、カスタマーから提供される不良データやファイルデザインによる無駄に悩まされています
- 25% の印刷プロバイダーが、プリフライトが確認されなかったために無駄が生じた経験をしています



インタラクティブな E ブックを使用して、無駄を削減し、より効果的なプロセスを取ることで、収益がどのように向上するか見てみましょう

1

エラーによる無駄の削減

2

印刷プリントの無駄を解消

3

よりスピーディーにソフト校正を実施

4

ハード校正の必要性を削減

# 1 エラーによる無駄を削減



# エラーによる無駄を削減

EFI は、Fiery Graphic Arts Package Premium Edition および Fiery JobFlow Base を使用して、追加作業なしに、よくあるエラー（不明のフォント、不明のスポットカラー、低解像度の画像、不明の VDP リソース、オーバープリントの警告、薄すぎるヘアライン）がないかジョブを確認できる自動プリフライト機能を提供します。問題のあるジョブは詳しく調べるために、分けておくことができます。カラー曲線の表示と編集を容易に行えるため、印刷する前に出力が適切に行われるよう調節できます。

ほとんどの印刷プロバイダーが、ジョブのプリフライトを行えないことで生じたエラーにより、**1 ～ 10% の損失**を経験しています。

	お客様の条件
平均して、毎月どれくらいジョブを行っていますか？	

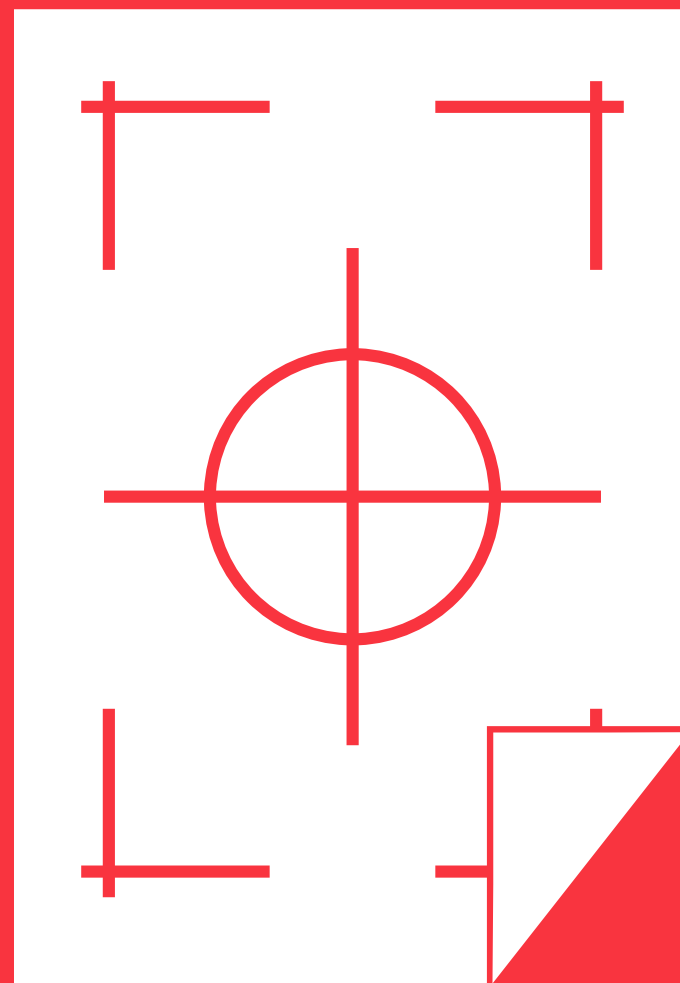
エラーによる毎月の無駄の節約を見積もると以下ようになります。

	例	お客様の条件
再印刷ジョブの合計額（プロダクション費、配達費、違約金を含む）は毎月幾らですか？		
ジョブの100%のプリフライトを効果的に行える場合、再印刷せずに済むジョブの割合はどれくらいですか？	10%	

毎月のエラーによる無駄の合計節約額：	
--------------------	--



# 2 印刷テストの無駄を解消





## 印刷テストの無駄を解消

オペレーターは日常的に印刷テストを行い、ジョブが正しく行われることを確認します。このような単独コピーを行うと、生産性が損なわれます。

毎月の印刷テスト費用を見積もると以下ようになります。

	例	お客様の条件
各ジョブの印刷テストにかかる費用(人件費と材料費を含む)はいくらですか？		
毎月、オペレーターはどれくらい印刷テストを行い、破棄していますか？		

現在の毎月の印刷テスト費用：

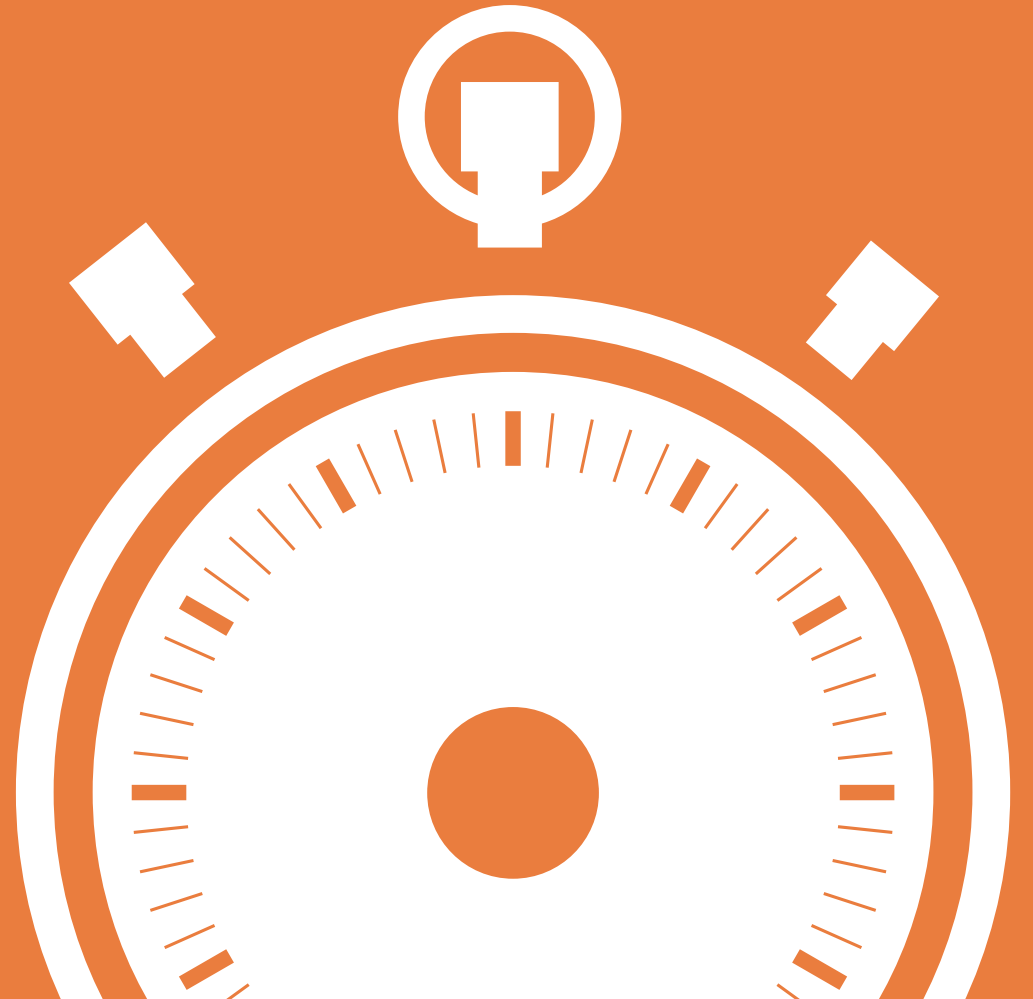
ラスター画像の表示と組み合わせて、100%のジョブにプリフライトを実施すると、印刷テストを行う必要性を実質的になくすることができます。そうすることで、印刷テストを1部行うかわりに、エンジンを常に稼働させ、収益性の高いマルチカウントプロダクションジョブを実行できます。また、JobFlow Base を使用して、プリフライトプロセスを自動化することもできます。

毎月の印刷テストの節約額を見積もると以下ようになります。

	例	お客様の条件
プリフライトとラスター画像の表示により削減できる印刷テストの割合はどれくらいですか？	50%	

毎月の印刷テストの節約合計額：

# 3 よりスピーディーに ソフト校正を実施



# よりスピーディーにソフト校正を実施

多くの印刷プロバイダーがソフト校正を作成しています。そうした印刷プロバイダーは、ソフト校正を作るのに通常 **5 分** かかるかと報告しています。

ただし、28% の印刷プロバイダーはソフト校正を作る機能を持っていません。\* Fiery® Graphic Arts Package, Premium Edition を使用すると、**1 分** かつらずに、ポスト RIP ラスターファイルからソフト校正を正確に作成できます。

ソフト校正にかかる時間の節約を見積もると以下ようになります。	例	お客様の条件
ソフト校正の作成にかかる時間 (分:秒)	+ 5:00	+
Fiery Graphic Arts Package, Premium Editionでソフト校正を作成するのにかかる時間 (分:秒)		- 1:00
毎月ソフト校正をどれくらい作成していますか？	x	x
節約時間: (時:分:秒)		=

時間当たり賃金率:	例	お客様の条件
時間当たり雇用コスト (\$\text{時}) はどれくらいですか？	¥ 6,000	

次の中から時間を節約する方法を検討してください。

- 労働時間の削減
- 残業時間の削減
- デザインなどの有料サービスに必要な業務時間の再配分

毎月の節約:	
--------	--



\* 出典：Workflow ROI Study、InfoTrends。

# 4 ハード校正の必要性を削減





## ハード校正の必要性を削減

ハードコピー校正には費用がかかるうえ、納期に間に合わせるために高額な翌日配達料金が必要となることもよくあります。

毎月のハード校正費用を見積もると以下ようになります。

	例	お客様の条件
ハード校正の作成に毎回幾らかかっていますか？		+
ハード校正の発送に毎回幾らかかっていますか？		+
毎月、どれくらいの量のハード校正を発送していますか？		X

現在、毎月かかっているハード校正料：

=

どれくらいのクライアントが、ソフト校正をパソコンで送信し、より速く届くことを望んでいるか考えてください。

毎月のハード校正費用の節約額を見積もると以下ようになります。

	例	お客様の条件
ソフトコピー校正をより早く簡単に作成できる方法があった場合、ハードコピー校正をどれくらい削減できますか？	25%	

毎月のハード校正費の節約合計額\*：

\* 11 ページで入力した値に基づくソフト校正作成費用を含む

# 節約の計算

提供された数字をもとに計算した、ハード校正をなくす / 削減することにより節約可能な額は以下の通りです。

収益を向上させる方法：	毎月の節約
エラーによる無駄を削減	
印刷テストの無駄を解消	
よりスピーディーにソフト校正を実施	
ハード校正の必要性を削減	

毎月の節約合計額：	
-----------	--

## 資本回収期間の決定

Fiery Graphic Arts Package Premium Edition(外部Fiery サーバー用) と Fiery JobFlow™ Base ワークフロー自動化ソフトウェア(無料) を追加すると、最小限の投資で、プロセスで時間と人件費を節約し、無駄を削減できます。

### 予想される投資利益率:

	¥
Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition投資費用	
Fiery JobFlow Base投資費用	無料

### 次のステップへ

数値を調節する場合は、  
入力ページに戻ってください。



# エラーのない、収益性の高いワークフローを構築する準備が整いましたか？

Fiery Graphic Arts Package, Premium Edition は、ジョブの却下や無駄なクリックにつながる印刷プロダクションの問題を特定して修正するための包括的なツールセットを提供します。このツールセットは無料の Fiery JobFlow Base automation ソフトウェアと統合することで、外部 Fiery サーバー用のプリフライトプロセスを自動化できます。



## 使用を開始するには？

動画を見て使いやすさを確認したら、実際にソフトウェアの無料トライアルをお試しく下さい。\*



クリックして短いデモ動画をご覧になり、その機能を確認してください。  
(英語のみ)

[今すぐ見る](#)



[efi.com/gap](https://efi.com/gap)  
をクリックして、無料登録していただくと期間限定でお試しいただけます。

[サイトをご覧ください](#)



EFI Fiery販売店に連絡してライセンスを購入してください。

[fiery.products@efi.com](mailto:fiery.products@efi.com)



## EFIはお客様のビジネスの発展をお手伝いします

EFIは看板・パッケージ・繊維製品・セラミックタイル・パーソナライズされた書類の制作のための革新的テクノロジーを開発しています。EFIの提供する様々なプリンター・インク・デジタルフロントエンド・総合的ビジネスソリューション及び生産ワークフローにより、生産プロセスを改良・簡素化することで、印刷業界で圧倒的な競争力と高い生産性を手に入れることができます。詳細は：<http://www.efi.co.jp>まで。



Nothing herein should be construed as a warranty in addition to the express warranty statement provided with EFI products and services.

The APPS logo, AutoCal, Auto-Count, Balance, BESTColor, BioVu, BioWare, ColorPASS, Colorproof, ColorWise, Command WorkStation, CopyNet, Cretachrom, Cretaprint, the Cretaprint logo, Cretaprinter, Cretaroller, Digital StoreFront, DocBuilder, DocBuilder Pro, DockNet, DocStream, DSPdesign Studio, Dynamic Wedge, EDOX, EFI, the EFI logo, Electronics For Imaging, Entrac, EPCount, EPPPhoto, EPRegister, EPStatus, Estimate, ExpressPay, FabriVU, Fast-4, Fiery, the Fiery logo, Fiery Driven, the Fiery Driven logo, Fiery JobFlow, Fiery JobMaster, Fiery Link, Fiery Navigator, Fiery Prints, the Fiery Prints logo, Fiery Spark, FreeForm, Hagen, Inkintensity, Inkware, LapNet, Logic, Metrix, MicroPress, MiniNet, Monarch, OneFlow, Pace, Pecas, Pecas Vision, PhotoXposure, PressVu, Printcafe, PrinterSite, PrintFlow, PrintMe, the PrintMe logo, PrintSmith, PrintSmith Site, PrintStream, Print to Win, Prograph, PSI, PSI Flexo, Radius, Remoteproof, RIPChips, RIP-While-Print, Screenproof, SendMe, Sincolor, Splash, Spot-On, TrackNet, UltraPress, UltraTex, UltraVu, UV Series 50, VisualCal, VUTEk, the VUTEk logo, and WebTools are trademarks of Electronics For Imaging, Inc. and/or its wholly owned subsidiaries in the U.S. and/or certain other countries.

All other terms and product names may be trademarks or registered trademarks of their respective owners, and are hereby acknowledged.

© 2019 ELECTRONICS FOR IMAGING, INC. ALL RIGHTS RESERVED. | [WWW.EFI.CO.JP](http://WWW.EFI.CO.JP)

TL025.04.19\_JP